

## 化学品安全

### 2016年度目標

- PRTR排出量2001年度40%以下(中期目標)維持

### 2016年度結果

- PRTR排出量は目標を達成した。

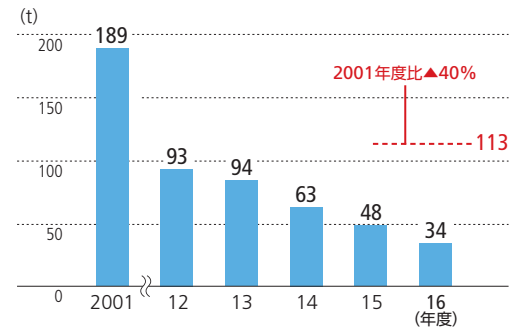
### 2017年度目標

- PRTR排出量2001年度40%以下(中期目標)維持

### PRTR<sup>1)</sup>法対象物質の排出削減

2016年度はトルエンの回収方法の改善や排ガス燃料の利用により、前年度より約14トン削減し、当社の中期目標である2001年度排出量比40%以下を継続して達成しました。引き続き、PRTR法対象物質の排出量の更なる削減に取り組んでいきます。

PRTR法対象物質排出量の推移



当社のPRTR法対象物質の主な物質内訳(トン/年)<sup>\*1</sup>

政令指定番号	物質名称	排出量合計	排出先				下水道への移動量	事業場外への移動量
			大気への排出量	水域への排出量	土壌への排出量	事業場内埋立量		
9	アクリロニトリル	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10	アクロレイン	0.6	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
12	アセトアルデヒド	2.0	0.7	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
28	アリルアルコール	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
56	エチレンオキシド	0.4	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
58	エチレングリコールモノメチルエーテル	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
68	1,2-エポキシプロパン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
135	酢酸2-メトキシエチル	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
186	ジクロロメタン	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5
240	スチレン	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
243	ダイオキシン類 <sup>*2</sup>	80.8	76.8	4.0	0.0	0.0	0.0	1.1
277	トリエチルアミン	0.9	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1
300	トルエン	12.2	12.2	0.0	0.0	0.0	0.0	28.7
308	ニッケル	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	2.3
351	1,3-ブタジエン	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
375	2-ブテナール	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
384	1-プロモプロパン	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
392	ノルマル-ヘキサン	4.3	3.8	0.5	0.0	0.0	0.0	20.9
400	ベンゼン	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
405	ほう素化合物	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0
423	モノメチルアミン	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他 <sup>*3</sup>	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	2.0

構外グループ企業のPRTR法対象物質の主な物質内訳(トン/年)<sup>\*1</sup>

政令指定番号	物質名称	排出量合計	排出先				下水道への移動量	事業場外への移動量
			大気への排出量	水域への排出量	土壌への排出量	事業場内埋立量		
13	アセトニトリル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
80	キシレン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
151	1,3ジオキソラン	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
277	トリエチルアミン	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
296	1,2,4-トリメチルベンゼン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
300	トルエン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
400	ベンゼン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
405	ほう素化合物	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
411	ホルムアルデヒド	2.8	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
420	メタクリル酸メチル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他 <sup>*3</sup>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5

<sup>\*1</sup> 取り扱い裾切り量は1トン/(年・事業場)です。

<sup>\*2</sup> ダイオキシン類の排出移動量単位はmg-TEQ/年です。

<sup>\*3</sup> 排出量が0.01トン/年未満の物質は「その他」に集約しました。

## 2016年度目標

- VOC排出量2000年度比40%以下(中期目標)の達成

## 2016年度結果

- VOC排出量は目標未達であった。

## 2017年度目標

- VOC排出量2000年度比40%以下(中期目標)の達成

## ●VOC<sup>2)</sup>の排出削減

2016年度は、網干工場および大竹工場のフィルター・トウの増産に伴い、アセトン排出量が増加したことで、VOCの排出量は前年度より増加し、目標は未達でした。2017年度は、排ガス中のアセトンの活性炭吸着能改善や紡糸条件の見直しなど、排出量削減に取り組んでいきます。

## ●その他の化学品安全の活動

### PCB(ポリ塩化ビフェニル)の適正管理

ダイセルグループでは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」や「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」(PCB特措法)に則り、トランス(変圧器)やコンデンサー、安定器などのPCB廃棄物を適切に保管・管理すると共に、その処理を計画的に進めています。

2016年度は、大竹工場で保管する安定器や新井工場で保管するコンデンサー等、高濃度のPCB使用機器や網干工場で保管しているトランス等の低濃度のPCB使用機器を、国の指定した無害化処理施設で処理しました。引き続き、計画に基づきPCB汚染物処理を進めていきます。

### 化学品規制への取り組み

国内をはじめ、欧州や米国など各国の化学品管理規制に、外部専門機関との連携、助言、協力のもと、適切に対応しています。

欧州連合における化学品の登録・評価・認可および制限に関する規則「REACH規則」<sup>3)</sup>に関して、2010年11月、2013年5月の登録を完了し、現在2018年5月登録対象物質の対応を進めています。

事業カンパニーおよびグループ企業の担当者が一堂に参集する「化学品情報交換会」や各事業場の安全環境部門の責任者が一堂に集まる「サイト安全環境責任者会議」を定期的開催し、化学品規制の最新情報や動向について、情報交換しています。

国内外の化学品規制等の改正情報を定期的に調査し、その結果を事業カンパニーや事業場と共有化しています。

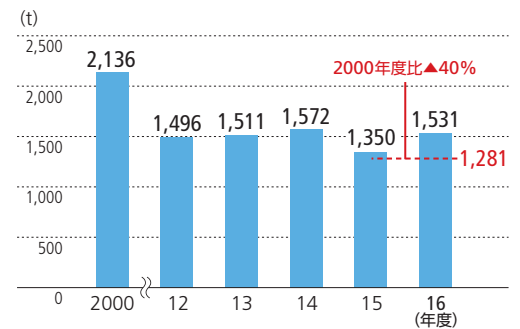
### 化学物質情報の提供

お客様に安全に安心してご使用いただくため、すべての製品について、GHS<sup>4)</sup>や労働安全衛生法等に基づいたSDS<sup>5)</sup>とラベルを作成し、お客さまへ提供しています。また、主要製品については、SDSをホームページで公開しています。

### 化学物質情報の一元管理

原料、中間体および製品の有害性/危険性のデータや法規制情報は、当社独自の化学物質情報管理データベースである「D-Click」に登録して一元管理しています。これにより、各製品のリスク評価、SDSやラベルの作成、ならびにお客様への迅速な情報提供を可能としています。

## VOC排出量の推移



## 用語解説

- 1) PRTR: Pollutant Release and Transfer Register (環境汚染物質排出・移動登録)の略で、日本国内での化学物質を生産、使用貯蔵している段階で化学物質がどの程度環境中に排出または移動しているかを算出して登録(届出)する制度のことです。
- 2) VOC: Volatile Organic Compounds (揮発性有機化合物)の略で、トルエン、キシレン、酢酸エチルなどが代表的な物質です。
- 3) REACH規則: 欧州連合(EU)で定められた化学物質の登録、安全性評価、使用制限、使用許可を生産者に義務付ける規制です。
- 4) GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicalsの略で、化学物質の危険有害性や取り扱い上の注意事項等の情報に関して国際的に調和された化学品の分類および表示方法のルールをいいます。
- 5) SDS: Safety Data Sheetの略で、化学物質の性状や安全性、取り扱いに関する情報を提供する資料です。